

町長招集あいさつ

皆様方、改めましておはようございます。

本日は本当にご苦労様でございます。私にとりまして意義ある定例会の開会に当たりまして、若干のお時間をいただきまして、招集のごあいさつ、そしてまた、上程議案の概要のご説明を申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

本日ここに、平成30年小海町議会第1回定例会を招集申し上げましたところ、議員の皆様には大変ご多忙の中、ご参集を賜り定刻に開会できましたことに、心より厚くお礼申し上げます。

ピョンチャン冬季オリンピックが17日間の開催を終え25日に閉幕いたしました。数々のドラマと日本選手の活躍に感動を頂き、特に長野県の選手の活躍が毎日のように大きく報道され、テレビ観戦、そして翌日の新聞が楽しみでした。

南佐久郡出身の選手の健闘も大いに称えたいと思いますが、その中で、南相木村出身、小海中学校卒業の菊池彩花選手の大ケガを克服し厳しい練習を重ね、チームワークで勝ち取った、団体女子追い抜きでの金メダル、喜びと感動、勇気を頂きました。本当におめでとうございました。

メダリストの多くの選手が、「全ての人に感謝しかない」と笑顔と涙で答えている姿を観て、私の今の心境と相通じるものがあるなと強く感じています。

また、3月9日からパラリンピックも始まります。これもまた日本選手の活躍を大いに期待すると共に2020年開催の東京オリンピックが今から楽しみです。

さて、私の任期は、3月25日であり任期最後の議会定例会と相成りました。

平成30年度の町政を執行するにあたり、新たな多くの事業は新町長にお願いしますが、一部の新規事業と継続事業等骨格予算について、議会議員の皆様を始め町民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

皆様すでにご承知のとおり、先の第4回定例会、公民館報新年号、そして新年祝賀式において、今期をもって退き、これからの時代に相応しい考えの持ち主にバトンタッチをしたいと申し上げました。

また、町民の皆様を始め全ての皆様に、この間の温かいご支援ご協力に心から感謝申し上げますと申し上げました。

そして、最後の3月議会ですわやかな気持ちで議員の皆様にごあいさつをさせていただきたいとも申し上げたところでございます。

退任の意志を表明後多くの皆様から色々とお言葉を頂戴しました。本当に私は幸せ者であり、「ありがとうございました」「本当にお世話様になりました」の気持ちでいっぱいでございます。改めて心から感謝申し上げます。

任期中を振り返った時、まず全国各地で毎年のように大きな自然災害に見舞われる中、当町においては芦平と本間での土砂崩落、また大雪による被害がございましたが、町民の生命を脅かすような災害はなく安堵しております。

1期目は、新小学校のスタート、教育の充実、保育所完全給食開始等子育て支援の充実、老人保健施設「こうみ」増床、住宅リフォーム・タクシー利用助成事業・集落再生支援事業等開始、開発公社再建の実現、プレミアムPねっと券の発行。

そして、2期目は、町政施行60周年、北牧楽集館のスタート、大洗町との友好都市協定の締結、新海誠監督展の開催、若者定住促進住宅の建設と宅地造成販売事業、中部横断自動車道の推進と発生土による町営グラウンド等整備、地方創生総合戦略作成、農産物加工直売所、保健センターの改築、観光交流拠点センター建設、「美ノ輪荘」の移転建設、子育て支援、教育の充実等を行うことができました。

また、任期中、町道、あるいは農道や林道の整備、農業集落排水の公共下水道への繋ぎこみ、橋梁の長寿命化、馬流・二タ小池・本間・芦平等防災工事、総合センターや集落の集会場の耐震化など生活に直結した身近なインフラ整備を実施しながら生活環境の整備推進、また、産業、観光事業の推進等、町民の皆様のご理解とご要望を基に、議員の皆様のお知恵とお力を頂戴し推進することができました。

私は、昭和43年4月に町職員となり、今月末で満50年となりますが、この間、それぞれ立場は変わってきましたが、その時々 of 理事者、上司、そして多くの仲間に支えられ、特に町長に就任してからは、町民の皆様、議員の皆様、職員の頑張り、そして、国、県、市町村、関係団体など、数えれば切りがないほど多くの皆様にお力を頂き支えていただきました。

特に、議会議員の皆様には、その時々 of 議長さんを中心に、時には事務処理の仕方、考え方の違いから厳しいご指摘も頂きましたが、基本は、理事者と共に町民のため町を良くして行こうと、車の両輪として共に理解しあい町政を進めることができた原動力であり心から感謝申し上げます。

私の行政マンとしての50年の思い出はたくさんありますが、私は、厚生連、佐久総合病院との関わりがたくさんありました。

まず、平成11年4月に南牧村野辺山に開所した特別養護老人ホーム「のべやま」建設に当たり各町村間の分担金問題、平成12年2月に小海診療所を小海駅舎横に移転、その跡地に、老人保健施設「こうみ」を建設し平成13年4月に開所、そして、平成15年、小海赤十字病院が経営不振により撤退後を、地域医療を守り農民と共にの精神で、佐久総合病院が快く引き継いでいただきました。

そして、新病院建設場所、診療科目など多くの課題を克服し、平成17年7月に、救急医療、ドクターヘリポートを備えた新小海分院が完成診療

を開始しました。

これらの、移転・建設等全てに、時の理事者の指示の下、係として、また管理職として関わりましたが、特に、厚生連、南部4村の財政支援、JA長野八ヶ岳の協力、そして、建設にあたり住宅や墓地の移転等土地を提供していただいた地権者の皆様のご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。

この全ての事業に常に厚生連側の責任者であった、ここにおられます鷹野弥洲年議員には一緒に事業を推進していただき、難題もたくさんありましたが、力強いサポートを頂き、この地域の保健・福祉・医療を守り安心して生活できる拠点施設の整備がなされました。

そして、町長任期中に、老人保健施設「こうみ」の増床、特別養護老人ホーム「美ノ輪荘」を移転建設し、新たに「こうみの里」として、JA長野会で運営することとなり、各町村の診療所・社会福祉協議会、民間事業所と共に、南佐久南部地域の保健福祉医療は地域の皆様が住みなれた地域でいつまでも安心安全な生活を営む体制が整いました。

もう1点、これまで、町の人口は、1年間で100人以上減少、転出転入の差が50人以上あったものが、平成28年には、91人と100人を割り、社会減は43人となり、平成29年には、42人となり50人を割り、転出転入の差が3人とひと桁となりました。先月の新聞報道のとおりでございます。

社会増減であり、難題であります転入超過も夢ではなく、これまで長い時間を要しましたが現実味を帯びてまいりました。

これらは、保健福祉医療の充実、子育てと教育、子育てするなら小海町、そして、大田団地宅地造成は、11区画販売、6戸建設、そして中部横断自動車道開通により、今後更なる期待をしております。

また、若者定住促進住宅の建設や新たな移住定住促進事業、空家対策の推進により、これまで地道に、種を蒔き、そこから芽を出し、花を咲かせ、そして、町民が願う実を結ぶよう努めてきた関連事業の推進と人口減少を少しでもゆるやかにとの強い願いが、ようやく成果として表れ現実のものとなりつつあります。

まだ、平成29年度の決算はどうなるか分かりませんが、町民の求める事業を推進しながら、少なくとも私の就任時に比較してみますと借金が減少し、基金が大幅増額したのは事実であると思っています。

これも、有利な起債、そして、議会議員の皆さんと理事者側が一致協力して町民が求める事業を精査し、推進してきた賜物と心から敬意と感謝を申し上げます。

そして、いよいよ中部横断自動車道が「八千穂高原インター」まで供用開始となり、生まれ変わった特別養護老人ホーム「こうみの里」も4月にスタートします。

また、観光交流拠点センターにつきましては、「(有)ホソヤ」を指定管

理者として議決をしていただきました。観光振興による交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ることができる施設になるものと確信しています。

中部横断自動車道の八千穂高原インター先の早期事業化等、多くは当然新町長に託しますが、通常の経常経費と速やかに事業が推進できるよう、新規事業として、老朽化が激しい宅老所「なごみ」の1日も早い新築、防犯カメラ設置、奨学金返済支援補助金等を本予算に計上いたしました。

また、継続事業として、主なものは、小学校・スケートセンター整備、町道等インフラ整備などで、中部横断自動車道発生土による松原町営駐車場舗装工事は、地盤が安定し国の施工と合わせて実施するよう補正予算で新町長をお願いしてまいります。

私の実績はもちろん町民皆様が評価するものでございますが、私の座右の銘であります「お天道様はすべてお見通しだ」を旨に今日まで努めてまいりました。

さて、私の後、幸い今日現在、お一人の方が強い意志で、新たな町づくりを目指し立候補を表明されております。新町長となり新しいカーテンが開き新しい光が差し込み、新しい窓が開き新しい風が吹き込む。そして行政は継続と新たな町づくりへとつながって町が発展していくと私は確信しております。

議員の皆様方には、本予算並びに、新町長が目指す新たなまちづくり補正予算とあわせ、どうか私同様に有坂議長さんを中心に町民の皆様のために、共に力を発揮しご尽力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

(提出議案の説明)

私の任期最後、また当初予算ということで長い招集あいさつとなりましたが、あわせて本定例会に提案いたしました議案につきまして、その概要を申し上げます。詳細につきましては、副町長、教育長、各課長等から説明いたしますのでよろしくご審議のうえ、可決決定を賜りますようお願い申し上げます。招集のあいさつと提出議案の総括説明といたします。